

株式会社千葉銀行は、2030年度までにカーボンニュートラルの達成することを目標として定め、脱炭素への取り組みを推し進めております。

本計画においては、複数の店舗において、照明設備を更新しLEDを導入すること、またエネルギー効率の高い空調機を導入することにより炭素生産性の向上を図ります。

また、2022年度から、再生可能エネルギー由来の電力への切り替えを進めることにより、電力消費に伴うCO2排出量を削減に取り組んでおります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

令和5年11月～令和6年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

千葉銀行全体の炭素生産性を149.1%以上向上させる。

3. 前向きな取組の内容

複数の店舗において、照明設備を更新しLEDを導入すること、またエネルギー効率の高い空調機を導入することにより炭素生産性の向上を図る。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>



<計画対象拠点の一例>